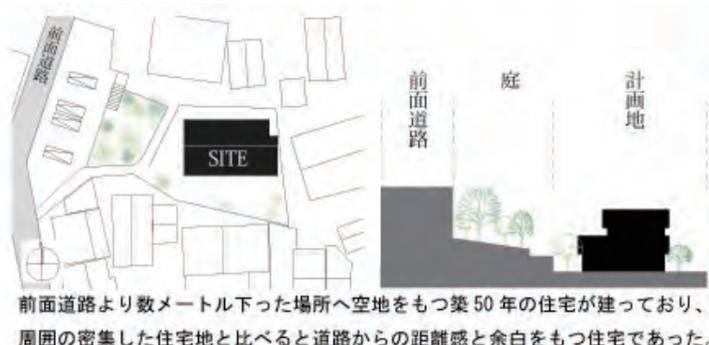


高低差のあるアプローチに向けた大きな家構え、袖壁の向こうに広がるプライベートな縁側空間、そして部屋ごとに異なる工夫が凝らされた採光計画など、隅々まで気持ちよく設計された住まいである。以前の不適切なリフォームを克服する性能向上も図られている。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

計画地は尾道市の斜面に位置する住宅地にある。  
働く主婦の要望として、家事が楽で楽しくなる動線計画・適材適所の収納・視覚的に広がりのあるLDKを希望された。  
この住宅は一度リフォームされており、その際に通し柱が切れ、補強などせず家が傾いていたため、耐震補強と現代のライフスタイルに即した間取りへと改善する必要があった。  
この場所で改善を行う事で豊かな眺望と、周囲からの喧騒から距離を置いた現代的な生活を送れるように計画した。

光と風を意識した計画となっており、日中電気をつけなくても明るい空間を実現できた。特に洗面脱衣は天窗を設けることで朝の光を十分に取り込み、身支度をさわやかに行える。  
1階北側には広いWICを設け家族の収納を集約したことで家事動線、片づけ動線、身支度動線がスムーズになりすっきりと暮らせる住宅となった。キッチンから1階全体そして庭を見渡せるため、家族の気配を感じながら程よい距離感で過ごせるとともに気持ちよく家事をこなせる。

性能向上の特性  
耐震性能、断熱性能、室内空気環境

特に配慮した事項  
断熱材・無垢床・家事動線・適材適所適量収納・風と光の入り方

データ

所在地	広島県尾道市	新築竣工年	1966年	築後年数	52年	施工期間	120日間
該当工事床面積	113.15㎡	総工事床面積	113.15㎡	該当部分工事費	2500万円	総工事費	2700万円
居住者構成	65歳以上:0人 / 15~64歳:2人 / 15歳未満:2人 / ペット:1						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位: ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ ■階段/ ■玄関/ ■インテリア/ □マツヨリ共用部分/ □その他